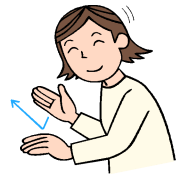


学校だより 第14号 令和4年2月22日

おおくぼ 小さいからこそキラリと光る学校

2月全校朝会の話「高校生奥田さんの『聾者は障がい者か？』」

全校朝会で、節分のクイズと節分の意味を説明した後で高校生読書体験記コンクールで最優秀賞になった筑波大学附属聴覚特別支援学校の3年生奥田桂世さんの作文をとおして、『多様性』について考えてもらいました。



脳科学者の中野信子氏と漫画家の共著「生いけにえ 贅探し 暴走する脳」を読んで考えたことが記されていました。中野氏は、「ヒトは、異なる内面、異質な外見をもった者を、執しつよう 拗に排除しようとする。これは集団を作ることで生き延びてきたヒト特有の脳のクセなのである。」と述べています。奥田さんは正直驚いたが、読んだあと自分の存在や生き方について考えさせられたそうです。奥田さん自身が生まれたときから先天性の聾（ろう）で、両親も祖父母も聾者という家庭で育ちました。学校も聾学校に通っていたので、幼少期は健聴者のことを普通ではないと思っていました。成長するにつれ、地域の小学校と交流することにより、自分の方が普通ではないことを自覚するようになりました。それでも、自分はかわいそうだと思わなかったそうです。（家庭での教育が優しさで溢れているからだと思います。）

奥田さんは、『聾ろうしや 者は障がい者か？』と問い、聾者を健聴者と異なる文化をもった「少数民族」のようなもので、自分自身に誇りをもっていと述べています。異なる人間を『異質なもの』として、敬遠したり排除したりすることを『ヒトの脳はそういうもの』と当然のように考えて放置したら、私たちの未来は明るくないと伝えています。

異なった文化や異質であっても、何であっても、この世界に生きていることをお互いに受け入れる、尊重し合う姿勢が大切で、それが『多様性のある社会だ』と話しています。（中略）

児童に分かりやすく伝えるために、下記のようにまとめました。

- 1 奥田さんは、『耳の聞こえない人たちのために力になりたい』と結んでいます。
- 2 自分とちがう人（達）を認め尊重することを多様性と言います。
- 3 金子みすゞ 「私と小鳥と鈴と」から個を大切にしましょう。
 - ① 「心の中の悪い鬼を退治しましょう。」
 - ② 身近な人（達）を大切に！＋自分を大切に！

※ 人を攻めず、自分を責めず、問題を解決しましょう！

北京オリンピックでメダルをとれなかった選手に SNS を通して、誹謗中傷が溢れています。学校教育では、人を攻めないことや失敗から学び、立ち上がれるような児童を育成しています。

私と小鳥と鈴と
金子みすゞ
鈴と、小鳥と、
それから、わたし
みんなちがって、
みんないい

保護者の読み聞かせ！ありがとうございました！

2月2日と16日に保護者による読み聞かせが行われました。高村さんは、障がい者の気持ちについて、竹本さんは思いやりについての読み聞かせを行ってくださいました。

1年間の保護者のご協力に感謝いたします。



【高村さん】



【竹本さん】

学力向上対策が県の喫緊の課題です！

学校では、全国学力テスト（6年）や県のみやざき学習状況調査（5年）とCRTテスト（全学年）を年間実施しております。普段実施しているテストは、8割程度は達成していても学年のまとめとなると、本校のみならず全県下で課題となっています。つまり、年間を通したトータルの力があと一步のようでした。

県は学校と家庭の役割を分けて、家庭では計算や漢字等の反復練習だけではなく、授業と連動した予習・復習や過去問題、そして、タブレットの自宅への持ち帰りも想定したICT活用の家庭学習も視野に入れています。最終的には、学力を通しての人間力の育成ですが、学校と家庭の連携が叫ばれている昨今です。

高学年でレインボープランの授業

2/18に5・6年生の学活で日南市のレインボープランの授業を行いました。「よりよい関係を親子で築くためには？」というめあてで、いろいろな場面で対処法を考えるという内容でした。

現代的なテーマでしたが対処法を学びました。



善行児童で6年生が表彰されました！

2月の全校朝会で、杉田竜馬さんと竹本かのんさんが善行児童で表彰されました。登校班や学校行事での活躍等が認められました。記念品を財団法人椎屋恵進会よりいただきました。小学校でのがんばりを中学校へつなげて行ってほしいと思います。卒業まであと1か月足らずとなり、下級生によき伝統を残して行ってほしいです。



日	曜	<主な3月学校行事・PTA行事>			
1	火	卒業式練習	16	水	細田中卒業式
2	水	読み聞かせ（廣中さん）	17	木	ハッピー給食、たいよう号、卒練
3	木	たいよう号来校	18	金	外国語活動、ALT、来校図書司書
4	金	お別れ遠足（お弁当の日）	21	月	春分の日
7	月	外国語活動（木村先生）、ALT来校	23	水	卒業式準備、ICT支援員
8	火	卒業式練習、PTA運営委員会	24	木	卒業式（9：30開始）
10	木	ICT支援員来校	25	金	修了式
11	金	卒業式予行練習			<春休み>
14	月	外国語活動（木村先生）	30	水	離任式（10：30登校）

【3月の生活目標】「学習のまとめをしっかりとしよう」 ※ 4/7（木）令和4年度 始業式